



(株)トランスワード社長に書簡

現状の正確な情報を提供しよう要請！

五ヶ月過ぎても返答なし

「場外舟券・車券売場建設に反対する自治会連絡協議会」は(株)トランスワード社長宛に5月15日付けの書簡を送付しました。

内容は、場外舟券車券売場建設事業に関し現状の正確な情報を提供しよう要請するものです。

回答期限の5月31日がとくに過ぎましたが返答がありませんので、書簡の内容を公表します。

トランスワードは昨年4月、ギャングル施設などの建設計画資料を周辺の二自治会に郵送してきました。その後は、何の説明も連絡もありません。

また、トランスワード社長は昨年10月4日、獅山市長と面談した際、

「着工が遅れ損害が増えている。これ以上は待てないのでやりますよ」と工事着工を言明したそうですが、その後も建設工事を進めているようには見えません。

しかし、「建設計画を断念した」との発表もありませんので、私達に見えない水面下で計画が進められている可能性もあり、引き続き警戒が必要です。

今、何よりも大切なことは、「ギャングル施設の建設は絶対に許さない」という姿勢を崩さずに、幅広い市民と協力しながら自治会あがりの運動を粘り強く進めていくことです。

書簡の内容は次の通りです。



平成18年5月15日

株式会社 トランスワード
代表取締役 寺田正人 殿

場外舟券・車券売場建設に反対する自治会連絡協議会

「リフレ彦根リゾート・プロジェクト」の進捗情報提供に関する要請書

拝啓
新緑の候、貴社いよいよご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、貴社がプレス発表された平成17年4月15日および19日付「リフレ彦根リゾート・プロジェクト」の事業計画について、貴社は私たち周辺住民に発表資料の写しを一方的に郵送するだけで、そ

の後の一年間何の説明会もありませんでした。これら無責任な貴社の態度に対し私たちは、強い憤りを抱くものであります。

その様な中で巷の噂に、貴社がこの事業から撤退したとのことを聞きます。

ご存じのように、本事業は場外舟券・車券売場建設に反対する私たちにとつて大きな関心事であります。

ついては、本事業の推進企業である貴社より周辺住民に対する説明責任として、本事業に関する現状の正確な情報を5月31日までに文書により提供しよう要請するものであります。

なお、本状並びに貴社の対応・回答につきましてはすべて公開させていただきます。

敬具